

事業所名

放課後等デイサービスNEST II

## 支援プログラム

作成日

2025年

1月

23日

事業所理念		仲間と一緒に体を動かすことで、コミュニケーション能力や協調性を育みます 運動を通じて、集団での協力やルールを守る力を養い、社会性の向上を図ります						
支援方針		運動中のルールを守ることや、相手を尊重することを学ぶことで、社会性を高めます。 遊びやグループ活動を通じて協力する力や意見交換のスキルを育み、個別支援を通じて自己理解や自己肯定感を高めることで、自立に向けた力を養います。 また、運動を通じて小さな成功体験を積み重ねることで、自己肯定感や自信を育みます。						
営業時間		平日	10時	0分から	18時	送迎実施の有無	あり	
		学校休業日	9時	0分から	17時			0分まで
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	健康面では心の健康、情緒の安定を大切に考え、家庭を軸とした基本的な生活習慣の構築を図るとともに、本人が健康に安心して暮らせる環境ベースを家庭や関係機関と一緒に作り上げていきます。身辺自立を目指すなかで、本人が苦手とするもの（自信の無さ、苦手意識、微細運動の未発達等）を理解し、困りごとを減らしながら、自分で取り組めるよう環境を整え支援します。						
	運動・感覚	粗大運動と微細運動を取り入れ、体全体のバランスを見ながら個々の課題を見つけ、供応動作や腕支持運動、脚力強化、体幹強化、平衡感覚などを育てていきます。その後、微細運動へとつなげていきます。また、発語が弱い子には、体をしっかりと動かすことで発語を促進する要素も加えます。机上遊びでは、微細運動としてヴィジョントレーニングを行い、運動面と連動させることで姿勢保持へのアプローチも行います。さらに、感触遊びを通じて感覚刺激を与え、感覚過敏や感覚鈍麻に対応した刺激を行い、幅広い遊びへと展開していきます。						
	認知・行動	日課表をわかりやすく提示し、集中できる環境を整えることで、視覚や聴覚的な刺激を調整し、個人が自分から行動できるよう支援します。また、空間認知、数量、概念などを取り入れ、時計や時系列、曜日、日にちなどの認知を高め、将来的な視野を広げます。認知が確立されていく中で、個人が自分の行動や活動に意欲的に参加できるようにプログラムを構成し、楽しみながら記憶力、注意力、計画力、問題解決能力の向上を目指します。さらに、パズルや記憶トレーニングを活用して支援を行います。						
	言語コミュニケーション	プログラム後に感想発表を行い、日常的に感情を言葉にする機会を提供します。自分の気持ちや考えを他者に伝えられるよう支援し、さまざまな表現方法を通じて意図を伝える力を育てます。個別支援では、絵カードを活用して文字と言葉の一致を深め、言語訓練やSST（社会的スキル訓練）を通じて、より効果的に自己表現ができるようサポートします。						
	人間関係社会性	日常生活や集団活動において、基本的な社会的ルールやマナー（挨拶、順番を守る、他者を尊重するなど）を学べる場を提供します。プログラムのグループ活動を通して、他者との協調性やチームワークについて学び、実際に体験することで、集団の一員としての役割を理解し、円滑な人間関係を築くための力を養います。個別支援にて他者と協力しながら問題解決する機会を提供し支援します。						
家族支援		活動での成功や失敗を共有し、助言を行うとともに、活動風景をSNSで共有しています。また、ご家族のニーズに応じて、その時々のお困りごとについて風通しよく相談や助言ができる環境を整えています。さらに、ご家族の就業状況に応じて、延長支援を提供しています。			移行支援		相談支援事業所とも連携して、通われていた保育園等と情報共有し支援につなげたり、進学先や就職先などの進路先との情報共有をして次の生活拠点へ安心に移行できるようにしています。	
地域支援・地域連携		学校や医療機関、福祉施設と連携し、包括的な支援を提供しています。地域で開催されているイベントに参加しています。			職員の質の向上		社内外、定期的に研修を行っています。 (虐待身体拘束、感染症対策、災害対策、プール水遊び、意思決定についてなど)	
主な行事等		季節に関するイベント：初詣・節分・夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・大掃除など 運動に関するイベント：高尾登山・運動会（春、秋）・スポーツ体験、ポッチャ大会など その他イベント：避難訓練（毎月）						